

平成 25 年度職員採用試験（大学卒業程度）
水産 専門記述試験（25. 6. 30）

次の 3 つの課題のうち、いずれか 1 つの課題について答えなさい。

＝ 課 題 1 ＝

○これからの本県水産業による魚介類の供給について

本県水産業は、カキやクロダイ、タチウオ、その他多種類の魚介類を生産していますが、魚価の低迷、燃油高騰、漁業者の高齢化、後継者不足等、その取り巻く状況は大変厳しいものがあります。

国連の世界人口白書によると、2011 年に世界人口は 70 億人となり、2050 年には 90 億人に達すると予測されています。中国やインド、アジア及びアフリカ諸国等の人口が増加する一方、日本は人口減少社会に向かうとされ、今後世界の食料需給バランスは大きく変化していくことが予想されます。

また先般、政府は TPP 交渉参加を決定し、その結果によっては海外からの安価な食料の輸入が増大する可能性もあります。

このような中、県民あるいは国民の重要な食料資源として、本県地先海域で漁獲される水産物を今後も安定して生産し、旬の美味しい瀬戸内の地魚を、鮮度や価格、生産者から消費者までのそれぞれの満足度等を高めながら供給していくにはどうすればよいか、あなたの考えを述べなさい。

＝ 課 題 2 ＝

○取締船の損傷制御と漁業資源の管理について

- (1) 広島県では総トン数29トンの取締船により、漁業秩序維持のため漁業取締を実施しています。そこで、この取締船の機関室への浸水防止及び万一浸水した場合の応急処置について述べなさい。
- (2) 本県海域は漁場が狭隘で、そこで様々な漁業が操業されています。漁業者はマダイやヒラメ、ガザミなどの種苗を放流し、漁獲の増大に取り組んでいますが、公共の海に放流された種苗は無主物となるため、遊漁者による釣りなどでの適法な採捕は拒めない中、一部に一般人の遊漁やレクリエーション等との競合も発生しています。
- このような状況の中で、漁業者が水産資源をコントロールしながら、漁家経営を成り立たせていくにはどうすればよいか、あなたの考えを述べなさい。

【参考】

取締船の主要目

- ① 船体
アルミニウム合金製 ステップ船首月ディープVオメガ型
全長：20.71m 幅：4.60m 深さ：2.26
総トン数 29トン
- ② 主機関 単動4サイクル直接噴射式ディーゼル機関 2基
- ③ 性能 航海速力 35ノット以上
- ④ 船種 第4種船 航行区域 平水区域

＝ 課 題 3 ＝

○特定港内での安全運航と漁業資源の管理について

- (1) 広島県には港則法第3条の規定に基づく特定港が広島港を含め4港あります。特定港内に停泊する漁船も多く、漁場でもあります。また、広島県では総トン数29トンの取締船により、漁業秩序維持のため漁業取締を実施しています。

そこで、船舶の航行が輻輳する特定港内での出入港及び航法について、取締船の運航の観点から留意すべき事項について述べなさい。

- (2) 本県海域は漁場が狭隘で、そこで様々な漁業が操業されています。漁業者はマダイやヒラメ、ガザミなどの種苗を放流し、漁獲の増大に取り組んでいますが、公共の海に放流された種苗は無主物となるため、遊漁者による釣りなどでの適法な採捕は拒めない中、一部に一般人の遊漁やレクリエーション等との競合も発生しています。

このような状況の中で、漁業者が水産資源をコントロールしながら、漁家経営を成り立たせていくにはどうすればよいか、あなたの考えを述べなさい。

【参考】

取締船の主要目

① 船体

アルミニウム合金製 ステップ船首月ディープVオメガ型
全長：20.71m 幅：4.60m 深さ：2.26m
総トン数 29トン

② 主機関 単動4サイクル直接噴射式ディーゼル機関 2基

③ 性能 航海速力 35ノット以上

④ 船種 第4種船 航行区域 平水区域